資料１

患者家族支援情報提供部会 部会長報告の要旨

１．部会の開催日時

平成２７年７月３０日（木）　14 時～16 時

２．部会の議事要旨

（１）がん対策推進協議会中間評価報告書案について

●がん相談支援体制の充実

①がん相談支援センターの認知度向上対策の強化及び相談支援体制の充実

・様々な機会を捉え「がん相談支援センター」の広報活動を行っていく。
・患者家族に確実に「しまねのがんサポートブック」が手渡してもらえるよう病院内での体制整備を行っていただく
・相談員の研修機会の確保
・がん相談支援センター利用者満足度調査の実施を検討するとの意見があった。

②情報提供促進病院における相談機能の向上

・県内の患者・家族が、身近な病院でがんについて相談できる体制づくり

③ピアサポートの充実

・新たなピアサポーターの育成も含め、患者家族にとって相談しやすい環境づくりが必要との意見があった。
・医療従事者にピアサポーターの活動のことを知っていただくことが必要との意見があった。
・ピアサポーターが常時活動を行いやすいよう、丁寧なフォローアップを行うなど、活動環境の整備が必要との意見があった。
・がんサロンにはサロンの良さがあり、ピアにはピアの良さもある。医療従事者とは違う、患者に寄り添う相談ができるピアサポートは重要との意見があった。
・ピアサポーターの中にも悩みを抱えている方がいるので、悩みを解消できるような丁寧な振り返りが必要との意見があった。

●がん患者団体等への支援

・各圏域、県全体の意見交換会、患者交流会、拠点病院長との意見交換会に加え、行政担当者によるがんサロンの直接訪問、ピアサポーターとの意見交換会を実施するなど、幅広く意見を伺う場を設定
・これまでの意見交換会を通じてどのような成果があったか、報告書に記載すべきとの意見があった。

●がん患者の就労を含めた社会的な問題への対応

・がんに対する正しい理解を普及すること、がん患者の就労を支えるための相談窓口の周知などが必要であり、がん患者の就労に関するハンドブックの作成に向けたワーキンググループを立ち上げ
・ハローワーク、社会保険労務士会等と連携した就労等の問題に関する相談支援体制を整備

●がんに関する普及啓発の推進

・がん検診啓発セミナーの開催や、がん検診啓発協力事業所の登録を進める
・がん征圧月間のキャンペーン、がん検診啓発サポーターによる活動を引き続き実施

●がんに関する情報提供の推進

・県及び市町村のホームページを活用した情報提供をはじめ、メディア・印刷物などによる情報提供を充実させる

（２）がん患者の就労問題への取組について

・がん患者の就労を含めた社会的問題の理解促進のために、事業所等職場関係者への周知や働きかけを行う必要がある。
・がん患者の就労に関する連絡会を立ち上げ
・連絡会で就労支援ハンドブックの内容を審議

（３）がん患者・家族との意見交換会について

・平成２７年２月に開催された緩和ケア研修会の開催指針では、「研修会企画責任者は、患者やその家族の意向を十分に反映するため、患者の声を取り入れ、地域のニーズを研修会の運用に役立てること」とされている。
・がん患者意見交換会において緩和ケアを議題として取り上げる